

Because of this change in **attitude**, / people **turned away from** the study of math / <to study plants and medicine instead>.
=前文の内容
不定詞の副詞用法(結果)
 It wasn't until the 19th century / **that** the Chinese would become interested in math again, / **but** this time ^ under the influence of European mathematical knowledge.
逆接 (they would become interested in math)

内容Check!

問 次の各文が正しければ () に○を、誤っていれば×を記入しなさい。

- The methods the Chinese used around the 13th century were discovered by Europeans in the 14th century. ()
- China began to lose interest in math around the end of the 14th century. ()
- In the 19th century, there were not a few Chinese that learned from European mathematical knowledge. ()

覚えておきたい表現

by「～までに」

ℓ.2: But, **by** the 5th century, it seems that the Chinese already had the concept of negative numbers and perhaps also had the concept of "zero". 「しかし、5世紀までには、中国人はすでに負の数の概念を持ち、またおそらく『ゼロ』の概念も持っていただろうと思われる。」

・byは「～までに」という期限を表す。until (ℓ.6) は「～まで(ずっと)」という継続の終わりの時点を表す。

Ex. The teacher told us to hand in the report **by** the end of this week. 「先生は私たちに、今週の終わりまでにレポートを提出するように言った。」

Ex. Masato will stay here **until** Monday. 「マサトは月曜日までここにいる。」

・It seems that S Vで「～のようだ」という意味を表す。Itは形式主語で、that以下が真主語。that節内では、the Chineseが2つのhadの共通の主語となっている。

Ex. **It seems that** the new restaurant in front of the station opened last week. 「駅前の新しいレストランは先週オープンしたようだ。」

turn away from～「～から目を離す」

ℓ.8: Because of this change in attitude, people **turned away from** the study of math to study plants and medicine instead. 「姿勢におけるこうした変化が原因で、人々は数学の研究に背を向け、その代わりに植物や医学を研究したのだ。」

・turn awayは「(顔や体を)背ける」の意味を表し、turn away from～の形で「～から目を背ける、～に背を向ける」や「～から目を離す」の意味を表す。その後のto study...は結果を表す副詞用法の不定詞で、and studied plants...というように解釈するとよい。

Ex. Susan was a big fan of rock music as a young girl, but she **turned away from** it when she had a baby. 「スーザンは若い頃ロックミュージックの大ファンだったが、子供ができるとロックから離れた。」

整理しよう! *段落要旨・構造*

① 中国での数学の歴史：全盛期

その後数世紀、数学に関するさまざまな書籍が登場した。

◆ ℓ.2 **But** 「しかし：逆接」

・5世紀まで…負の数の概念を持ち、さらにはおそらく「ゼロ」の概念も持っていた。

・13世紀頃…ある方法で方程式を解いていた。

↳ ヨーロッパで500年後まで発見されなかった方法

② 中国での数学の歴史：後退期

・14世紀の終わり…指導者たちが数学や科学に対し批判的になった。→人々が数学から離れた。

・19世紀 …中国人は再び数学に関心を持つようになった。

◆ ℓ.11 **but** 「しかし：逆接」

今度は、ヨーロッパの数学の影響を受けていた。

背景知識

● 中国の伝統数学と、西洋数学の導入

漢時代に『九章算術』が整った後、唐の時代を経て宋の終わりまでの約1000年の間、中国の数学は最も繁栄した。中国の数学は国内で独自に発展したが、さまざまな分野でヨーロッパに先んじた成果を生んだこともあった。本文にもある負の数の概念の他、例えば円周率の計算においては、南北朝の祖沖之が円周率の値を小数点第7位まで計算したが、これはヨーロッパでの発見を1000年以上先んじている。

唐代には数学者を養成する学校(算学)が設けられ、『算経十書』と呼ばれる10種の算書が使われていたが、『九章算術』はその筆頭であった。

宋の末期、13世紀には「天元術」が発展した。これは代数問題の解法で、算木・算盤を使って未知数を表しして方程式を解いた。未知数を現在の代数ではxで表すのに対し、天元術では「天元の一を立てる」と言ったことからこう呼ばれる。この算法は日本にも伝わり、関孝和がこれを研究するなど、和算に大きな影響を与えた。

中国の伝統数学と西洋の数学との出会いは16世紀、明の末期にマテオ・リッチ(Matteo Ricci, 1552-1610)らのイエズス会士が、初めて西洋数学を中国に紹介したことで始まる。その後、清王朝になると、一時期西洋数学や他の諸学科の中国への流入が中断された。この時期には古代の古算書の整理や叢書の編集が行われているが、清が滅び、20世紀になって再び西洋の近代数学が導入されると、中国の伝統数学はこれに取って代われ、衰退をたどることになる。

[深めたい人に]: 藪内清『中国の数学』(岩波新書, 1974年), 銭宝琮著・川原秀城訳『中国数学史』(みすず書房, 1990年), 李迪著・大竹茂雄, 陸人瑞訳『中国の数学通史』(森北出版, 2002年), 上垣渉『はじめて読む 数学の歴史』(ベレ出版, 2006年)